

平成21年度 第3回 天草地域自立支援協議会 定例会

日 時 平成22年3月4日(木)

13時30分から

会 場 天草地域振興局 大会議室

次 第

	次第	所要 時間	時間帯	説明資料
	開 会			
1	各部会等からの経過報告について (1) 地域生活部会 (2) 就労部会 (3) 児童部会 (4) その他の取組み	40	13:30~14:10	資料1
2	特別支援学校・学級在籍の児童の保護者を 対象に実施したアンケート調査について	40	14:10~14:50	資料2
	<休憩>	10	14:50~15:00	
3	講演 「発達障害の特性について」 (熊本県発達障害者支援センター わっふる 田邊剛政先生)	60	15:00~16:00	資料3
4	質疑応答	15	16:00~16:15	
	閉会			

配付資料

- ・ 資料1
- ・ 資料2
- ・ 資料3

平成 21 年度 天草地域自立支援協議会 地域生活部会報告

《課題》

- ・地域生活部会では平成 21 年 5 月 28 日の定例会でのアンケートをもとに入所施設又は病院から地域へ移行する際の地域での支援体制に問題があると考え、「地域移行」という部分から取り組んでいくこととした。

平成 21 年 7 月 21 日 第 1 回地域生活部会を開催

- ・まずは入所サービスを行っている施設の方、病院の方に集まって頂き、「地域移行」について説明、意見交換を行った。その中で見えてきた課題として病院・入所施設からの退院・退所する過程で支援が途切れないよう早くから関係者と連携を取ることが大切であることがわかってきた。
- ・そのことから退院・退所前に事業所、病院が事前にまた容易に個別支援会議を行いやすいように、一連の流れをつくることとした。

平成 21 年 9 月 17 日 第 2 回地域生活部会を開催

- ・問題点として上げられる退院・退所され地域へ移行する中での「移行に向けた準備」について、一連の流れをシステム化することとし、地域移行支援会議マニュアルを作成した。
- ・重要視したのは、個別支援会議を依頼する事業所への負担を極力減らし、個別支援会議が容易に開催できるようにした。
- ・結果、この一連の流れを作っておくことで入院・入所中から関係機関が連携を取り、地域移行された後すぐに地域での支援体制が整えられ、その人への支援が途切れることなく継続していくことが見込まれるのではないかと考えられる。

《今後の課題》

- ・居住の問題、移動の問題に取り組んでいくことを検討する。

平成 21 年 12 月 8 日（火）相談支援事業所、市町で地域生活部会の運営会議を行う。

《検討内容》居住の問題と移動の問題

- ・居住の問題では、居住のサポートを進める上で重要となる不動産業者にアプローチをしていくこととし、まずは実態把握のため、不動産業者との意見交換会を企画する。
- ・同時に移動の問題についても実態把握のための取組みを企画する。

平成21年度 天草地域自立支援協議会 就労部会報告

【第一回就労部会】平成21年8月5日

・就労支援ガイドについて

今年度、企画の一つとして就労部会で就労支援ガイドの作成をすることを提案し、了承を得て進めていきました。(趣旨の説明、様式や記載内容等の協議)

・アンケート回収

第一回就労部会開催に合わせ、就労支援に関する所のアンケートを実施。それにより今後の進め方を検討していく事を報告。

【第二回就労部会】平成21年9月17日

・就労支援ガイドについて

提出していただいた分で、様式や記載内容等の再確認作業を行う。又、ガイドの中に地域活動支援センターも掲載することとしました。

・グループワーク

第一回就労部会での回収アンケートを受けて、今後の課題となりそうな3点(職場開拓、定着支援、障害の理解)のテーマを掲げ、どのような事ができるか、グループワークでの協議を行った。

【第三回就労部会】平成22年1月26日

・就労支援ガイドについて

就労支援ガイドの最終確認作業を行いました。今年度中に仕上げ、関係機関への配布と説明を行い活用していただきたいと考えています。

・今後の活動について

来年度に向けた就労部会としての取り組み及び企画提案を致しました。(別紙)

4つのテーマを柱に、必要と思われる関係機関を交えた運営会議(就労部会)で検討しながら、実施していきます。

もちろん、部会の一番の機能である、地域の抱えた課題については把握に努め、解決のための協議は随時行っていききたいと思います。

【第一回天草地域福祉製品販売促進会議】平成22年2月19日

福祉製品の販売促進を図り、障がい者の方達の工賃アップを目指していくために立ち上げました。その為には、一つの施設・事業所では限界があり、個々の施設・事業所を越えた繋がりによる広がり可能性について協議します。(ネットワークをつくる)

参加していただいた機関の方には、賛同していただきました。二回目からの会議では、実際に販売促進に向けた具体的な企画を練って行きます。

(共同展示・販売会の定期開催、新たな販路の開拓、新商品の開発、共同受注体制の整備)などに展開して行きます。

天草地域自立支援協議会 就労部会（企画案）

1. 情報収集をする

企業（行政機関も含めて）が障害者雇用に関してどのような方針を持っているのか基本的な方針を把握する。

「すぐ雇用したい」、「できれば雇用したい」、「できれば雇用したくない」のかなど。また、仕事の内容や勤務体制（短時間労働等は可能か）など障害者の就労につなげられるような情報を集める。

【検討課題】情報収集の方法（アンケートの実施、手分けして聞き取り等）をどうするか。対象をどうするかなど

2. 企業の理解を得る

企業向けの障害者雇用制度（助成金等）の研修会を天草で開催する。また、この企業向けの研修会に併せて、発達障害の特徴について専門の講師による講義を企画し、障害に対する理解を図る。

【検討課題】協力依頼機関や講師の選定、対象をどうするかなど

3. 関係機関の連携の仕方（天草版）をつくる

熊本県の就業促進モデル事業にヒントを得て、施設の利用者で就労を希望している人や可能性のある人を選定し、実際の個別ケースを通じて就労支援のプロセスを踏みながら実践し、天草に合った関係機関の連携の仕方の流れをつくる。

【検討課題】呼び掛ける施設、対象者の選定をどうするかなど

4. 就労支援の技術向上に向けた研修会等を実施する

就労支援に携わるうえで必要なことについて、就労支援を専門とされている方や県下の成功事例などから学べる機会を天草でつくる。

【検討課題】呼び掛ける施設、講師の選定、内容をどうするかなど

※上記内容を、必要と思われる関係機関を交えた運営会議（就労部会）で検討しながら、実施に向けて取り組んでいく。

平成21年度 天草地域自立支援協議会 児童部会報告

課題解決への取り組み {1}

平成21年度 第1回定例会(5月28日)の事例報告より

10歳代の自閉症の子どもさんがおられる保護者の方から

- ① 学齢期の発達障がい・自閉症児を放課後や夏休みなどの学校が休みの時間に受け入れていただける事業所が天草圏域にはほとんどない為、家族だけで抱えているがとても大変
- ② いま、発達障がい・自閉症の児童生徒が増えているのが現状であるが、この子ども達が卒業後社会に出て行くときに、地域社会または天草圏域内の事業所の方々の発達障がい・自閉症への理解が、身体障がいや知的障がいの方々への理解に比べてまだ十分ではないところが多い

という課題があげられました。

対応に関する経過報告

6月11日 天草地域療育ネットワーク会議・担当者会議

7月17日 上天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

7月23日 天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

9月15日 天草地域療育ネットワーク会議・担当者会議

(11月10日 第2回 定例会)

12月21日 アンケート結果検討会

アンケート集計結果後の地域啓発活動実施について検討

平成22年1月28日 天草地域療育ネットワーク会議・担当者会議

アンケート集計結果を通して地域の課題を検討

事業所対象の「発達障がい研修会」の検討

「発達障がい研修会」実施後の啓発活動等に関して検討

2月24日 上天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

アンケート集計結果を通して地域の課題の報告

事業所対象の「発達障がい研修会」の報告

「発達障がい研修会」実施後の啓発活動等に関して検討

3月3日 天草市移行支援ネットワーク・自立支援協議会児童部会

アンケート集計結果を通して地域の課題の報告

事業所対象の「発達障がい研修会」の報告

「発達障がい研修会」実施後の啓発活動等に関して検討と報告

3月4日 自立支援協議会 定例会

アンケート結果の報告

発達支援センター わっふる センター長 田邊剛政先生 講演会

今後の予定

日中活動提供事業所（日中一時支援事業所・生活介護事業所・児童デイサービス事業所・就労継続支援A、B型事業所・通所事業所・地域活動支援センター・短期入所事業所・等対象に、地域の課題等に関する話し合いの場を持ち、課題解決を図る

アンケート集計結果と地域の課題等についての評価をつけて、アンケートにご協力いただいた特別支援校及び特別支援クラス及び その保護者の方々に回答を送付あわせて、天草圏域での相談支援事業所の案内、利用可能な事業所の社会資源マップ、発達障害に関する啓発リーフの資料等を同封

その他、児童部会にて報告・検討された内容

11月27日 上天草市児童部会にて

- 就学前健診後の保小連携について
- 就学前健診のスクリーニング検査の読み取りの活用方法に関して
- 今後の会議のあり方について

12月18日 天草市児童部会にて

- アンケート調査のその後に関して
- 保育要録進捗状況
- 地域療育センターすくすく園の最近の地域療育の傾向及び今後の展開

H22年2月24日 上天草市児童部会にて

- 今年度の保小移行支援と保小連携の反省、および上天草市における療育体制次年度計画

3月3日 天草市児童部会にて

- 天草圏域における子ども総合療育センターとのネットワーク体制について
- 就学児の学校支援について

平成21年度 天草地域自立支援協議会 ～その他の取り組み～

第2回 天草地域自立支援協議会 定例会の意見の中から

- ・ 地区別・小グループでの意見交換会は実施できないだろうか
 - ・ 自立支援協議会の各会議の目的がよく分からない。
- 等の意見があった。

運営会議で協議した結果、小グループでの会議を開催することで、改めて自立支援協議会の周知ができると同時に、個別支援会議につながるケースも出てくるのではないかとこのことで、業種別、地区別など事業所の担当者による意見交換会（担当者会議）を企画し開催した。

現在、以下のとおり3回開催。

第1回目

平成21年12月17日（木）14：00～15：30

場所：天草地域振興局 小会議室

就労継続支援A型事業所と就労移行支援事業所との意見交換会

出席者8名

第2回目

平成22年1月14日（木）14：00～15：30

場所：身体障害者療護施設 星光園 2階会議室

旧本渡市の居宅介護事業所との意見交換会

出席者13名

第3回目

平成22年2月18日（木）14：00～15：30

場所：上天草市役所 松島庁舎 3階大会議室

上天草市の居宅介護事業所との意見交換会

出席者11名

- ・ 3回の意見交換会を実施し、自立支援協議会についての理解も得られ、各事業所における悩みや現状を聞くことができた。そして、相談支援事業所の使い方がわからず、1事業所で抱え込んで動けなかったケースに新しい展開が見える等、一定の成果が見られた。

今後この担当者会議を継続していく開催していくこととする。